

対象校No. 545

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 法学部 法律学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①法学部法律学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（ナカノ カツロウ） 中野 勝郎 (令和3年4月1日)	（ホソイ タモツ）（トチカワ ヤスシ） 細井 保 機川 泰史 (令和6年4月1日) (令和4年4月1日)	任期満了による交替（令和6年4月1日）(6) 任期満了による交替（令和4年4月1日）(4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
法学部 法律学科 学士(法学)	4 年	483 人	493 人	2年次 0 人	2年次 0 人	3年次 0 人	3年次 0 人	1,932 人	1,972 人	令和3 年度	—					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
A 入学定員	人 — (-) [-]	人 — (-) [-]	人 — (-) [-]	493人 493 (0) [-]	0人 0 [-]	493人 493 (0) [-]	0人 0 [-]	493人 493 (0) [-]	0人 0 [-]							
志願者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	6,183 (40)((24)) [49]	— (-) [-]	8,049 (38)((23)) [56]	— (-) [-]	6,017 (44)((47)) [65]	— (-) [-]	6,502 (38)((31)) [63]	— (-) [-]					
受験者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	5,824 (38)((20)) [49]	— (-) [-]	7,559 (36)((20)) [56]	— (-) [-]	5,621 (36)((42)) [65]	— (-) [-]	6,087 (36)((26)) [63]	— (-) [-]					
合格者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	1,570 (7)((3)) [14]	— (-) [-]	1,740 (9)((7)) [16]	— (-) [-]	1,776 (3)((8)) [16]	— (-) [-]	1,870 (6)((7)) [15]	— (-) [-]					
B 入学者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	505 (6)((3)) [10]	— (-) [-]	517 (8)((6)) [5]	— (-) [-]	536 (3)((6)) [7]	— (-) [-]	541 (5)((6)) [7]	— (-) [-]					
入学定員超過率 B/A	—	—	1.02	1.04	1.08	1.09										

- (注)
 - ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)
 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
 - ・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・ なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 - ・ なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
 - ・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 546

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 法学部 政治学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①法学部政治学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（ナカノ カツロウ） 中野 勝郎 (令和3年4月1日)	（ホソイ タモツ）（トチカワ ヤスシ） 細井 保 機川 泰史 (令和6年4月1日) (令和4年4月1日)	任期満了による交替（令和6年4月1日）(6) 任期満了による交替（令和4年4月1日）(4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
法学部 政治学科 学士(法学)	4 年	172 人	176 人	2年次 0 人	2年次 0 人	3年次 0 人	3年次 0 人	688 人	704 人	令和3 年度	—					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	176人 0人 [—]	176人 0人 [—]	176人 0人 [—]	176人 0人 [—]	176人 0人 [—]	176人 0人 [—]	—	1.07 倍					
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,865 (31)(55) [16]	— (10)(11) [—]	2,923 (—) [8]	— (11)(6) [—]	1,644 (—) [10]	— (19)(15) [11]	2,232 (—) [—]	—					
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,773 (31)(55) [16]	— (10)(10) [—]	2,802 (—) [8]	— (9)(55) [—]	1,528 (—) [10]	— (19)(15) [11]	2,083 (—) [—]	—					
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	488 (5)(33) [3]	— (2)(11) [—]	703 (—) [2]	— (3)(22) [3]	514 (—) [—]	— (5)(33) [4]	645 (—) [—]	—					
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	180 (5)(33) [3]	— (2)(11) [—]	179 (—) [1]	— (3)(11) [—]	186 (—) [3]	— (5)(33) [2]	166 (—) [—]	—					
入学定員超過率 B/A	—	—	—	1.02	—	1.01	—	1.05	—	0.94	—					

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 547

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 法学部 国際政治学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①法学部国際政治学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
法学部 国際政治学科 学士(法学)	4 年	149 人	152 人	2年次 0 人	2年次 0 人	3年次 0 人	3年次 0 人	596 人	608 人	令和3 年度	—					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	152人 152 (0)	0人 0 [—]	152人 152 (0)	0人 0 [—]	152人 152 (0)	0人 0 [—]	—	1.07 倍					
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,794 (26) [47]	— (—) [—]	2,162 (8) [29]	— (—) [—]	1,636 (10) [39]	— (—) [—]	1,663 (12)(11) [77] [—]	1.01 倍					
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,746 (22) [47]	— (—) [—]	2,103 (7) [29]	— (—) [—]	1,591 (9) [39]	— (—) [—]	1,618 (12)(0) [77] [—]						
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	539 (1) [11]	— (—) [—]	601 (1) [10]	— (—) [—]	561 (3) [20]	— (—) [—]	558 (4)(0) [11] [—]						
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	151 (1) [7]	— (—) [—]	153 (1) [5]	— (—) [—]	146 (3) [8]	— (—) [—]	152 (4)(0) [4] [—]						
入学定員超過率 B/A	—	—	0.99	1.00	0.96	1.00										

(注) 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。

なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位

(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。

様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。

認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)

報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。

()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、

(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

転入学生は記入しないでください。

[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)

に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。

「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)

「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。

「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。

「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(ナカノ カツロウ) 中野 勝郎 (令和3年4月1日)	(ホソイ タモツ) (トチカワ やスシ) 細井 保 機川 泰史 (令和6年4月1日) (令和4年4月1日)	任期満了による交替 (令和6年4月1日) (6) 任期満了による交替 (令和4年4月1日) (4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

対象校No. 539

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 文学部 哲学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①文学部哲学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（アンドウ ユウキ） 安東 祐希 (令和3年4月1日)	（オグラ ジュンイチ） 小倉 淳一 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
文学部 哲学科 学士(文学)	4 年	77 人	79 人	2年次 0 人	2年次 0 人	3年次 0 人	3年次 0 人	308 人	316 人	令和3 年度	—					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	79人 79 (0)	0人 (0)	79人 79 (0)	0人 (0)	79人 79 (0)	0人 (0)							
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,082 (3)(−) [5]	— (—) [—]	1,094 (4)(4) [15]	— (—) [—]	980 (4)(2) [9]	— (—) [—]	980 (6)(0) [14]	— (—) [—]					
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,050 (3)(−) [5]	— (—) [—]	1,064 (4)(3) [15]	— (—) [—]	934 (3)(2) [9]	— (—) [—]	949 (6)(0) [14]	— (—) [—]					
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	272 (1)(−) [3]	— (—) [—]	295 (2)(1) [3]	— (—) [—]	288 (1)(1) [2]	— (—) [—]	268 (1)(0) [3]	— (—) [—]					
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	72 (1)(−) [3]	— (—) [—]	85 (1)(0) [1]	— (—) [—]	80 (1)(1) [1]	— (—) [—]	82 (1)(0) [3]	— (—) [—]					
入学定員超過率 B/A	—	—	—	0.92	1.07	1.01	1.03									

- (注)
 - ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。）
 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
 - ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。）
 - ・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV. 33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・ なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 - ・ なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
 - ・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 540

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 文学部 日本文学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①文学部日本文学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（ アンドウ ユウキ ） 安東 祐希 (令和3年4月1日)	（ オグラ ジュンイチ ） 小倉 淳一 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考						
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員									
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後								
文学部 日本文学科 学士(文学)	4年	187人	191人	2年次 0人	2年次 0人	748人	764人	令和3年度	—	志願者数、受験者数、合格者数、入学者数欄の ()内は2年次、(())内は3年次の編入学数					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	1.06倍	1.01倍				
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 (—) [—]	人 (—) [—]	人 191人 191 (0) [—]	0人	191人 191 (0) [—]	0人	191人 191 (0) [—]	0人	191人 191 (0) [—]	0人	191人 191 (0) [—]	0人			
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,917 ((2)) [12]	— (—) [—]	2,083 ((2)) [19]	— (—) [—]	2,023 ((1)) [30]	— (—) [—]	2,023 ((8)) [32]	— (—) [—]			
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,874 ((2)) [12]	— (—) [—]	2,025 ((2)) [19]	— (—) [—]	1,984 ((0)) [30]	— (—) [—]	1,969 ((8)) [32]	— (—) [—]			
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	533 ((0)) [5]	— (—) [—]	534 ((0)) [8]	— (—) [—]	550 ((0)) [10]	— (—) [—]	589 ((1)) [6]	— (—) [—]			
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	161 ((0)) [3]	— (—) [—]	193 ((0)) [8]	— (—) [—]	199 ((0)) [7]	— (—) [—]	203 ((1)) [4]	— (—) [—]			
入学定員超過率 B/A	—		—		0.84		1.01		1.04		1.06				

(注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。

- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「一」を選択。）
 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「一」を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「一」を選択。）
 - ・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「一」としてください。
 - ・ 「（5） 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 541

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 文学部 英文学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①文学部英文学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（アンドウ ユウキ） 安東 祐希 (令和3年4月1日)	（オグラ ジュンイチ） 小倉 淳一 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考						
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員									
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後								
文学部 英文学科 学士(文学)	4年	126人	129人	2年次 0人	2年次 0人	504人	516人	令和3年度	—	志願者数、受験者数、合格者数、入学者数欄の ()内は2年次、(())内は3年次の編入学数					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	1.10倍	1.03倍				
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期									
A 入学定員	人 (-) [-]	人 (-) [-]	129人 129 (0) [-]	0人 (0) [-]	129人 129 (0) [-]	0人 (0) [-]	129人 129 (0) [-]	0人 (0) [-]	129人 129 (0) [-]	—	—				
志願者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	1,735 (12)((4)) [1]	— (-) [-]	1,518 (1)((1)) [1]	— (-) [-]	1,984 (6)((4)) [2]	— (-) [-]	1,811 (3)((6)) [3]	— (-) [-]			
受験者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	1,702 (11)((3)) [1]	— (-) [-]	1,464 (1)((1)) [1]	— (-) [-]	1,946 (1)((4)) [2]	— (-) [-]	1,758 (3)((6)) [3]	— (-) [-]			
合格者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	390 (2)((0)) [0]	— (-) [-]	430 (1)((1)) [1]	— (-) [-]	553 (1)((2)) [1]	— (-) [-]	476 (1)((1)) [0]	— (-) [-]			
B 入学者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	132 (2)((0)) [0]	— (-) [-]	129 (1)((0)) [1]	— (-) [-]	126 (1)((1)) [0]	— (-) [-]	138 (1)((1)) [0]	— (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	—	—	1.02	1.00	0.97	1.06	—	—	—	—	—	—			

(注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。

- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「一」を選択。）
 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「一」を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「一」を選択。）
 - ・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「一」としてください。
 - ・ 「（5） 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 542

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

注2

法政大学 文学部 史学科

認可

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①文学部史学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（アンドウ ユウキ） 安東 祐希 (令和3年4月1日)	（オグラ ジュンイチ） 小倉 淳一 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考						
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員									
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後								
文学部 史学科 学士(文学)	4年	100人	102人	2年次 0人	2年次 0人	3年次 0人	3年次 0人	400人	408人	令和3年度	—	志願者数、受験者数、合格者数、入学者数欄の ()内は2年次、(())内は3年次の編入学数			
区分	対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)					
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	人	人	人	人	102人	0人	102人	0人	102人	0人	102人	0人			
	(-)	(-)	(-)	(-)	102	(0)	102	(0)	102	(0)	102	(0)			
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]			
志願者数	—	—	—	—	1,560	—	1,743	—	1,658	—	2,041	—			
	(-)	(-)	(-)	(-)	(2)((-))	(-)	(2)((2))	(-)	(5)((1))	(-)	(5)((2))	(-)			
	[-]	[-]	[-]	[-]	[5]	[-]	[10]	[-]	[9]	[-]	[8]	[-]			
受験者数	—	—	—	—	1,516	—	1,694	—	1,600	—	1,978	—			
	(-)	(-)	(-)	(-)	(2)((-))	(-)	(2)((1))	(-)	(5)((0))	(-)	(5)((2))	(-)			
	[-]	[-]	[-]	[-]	[5]	[-]	[10]	[-]	[9]	[-]	[8]	[-]			
合格者数	—	—	—	—	435	—	426	—	496	—	532	—			
	(-)	(-)	(-)	(-)	(1)((-))	(-)	(0)((0))	(-)	(1)((0))	(-)	(1)((0))	(-)			
	[-]	[-]	[-]	[-]	[3]	[-]	[1]	[-]	[0]	[-]	[2]	[-]			
B 入学者数	—	—	—	—	126	—	106	—	100	—	104	—			
	(-)	(-)	(-)	(-)	(1)((-))	(-)	(0)((0))	(-)	(1)((0))	(-)	(1)((0))	(-)			
	[-]	[-]	[-]	[-]	[3]	[-]	[1]	[-]	[0]	[-]	[2]	[-]			
入学定員超過率 B/A	—	—	—	—	1.23	—	1.03	—	0.98	—	1.01	—			

(注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。

- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「一」を選択。）
 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「一」を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「一」を選択。）
 - ・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「一」としてください。
 - ・ 「（5） 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 543

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 文学部 地理学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①文学部地理学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（アンドウ ユウキ） 安東 祐希 (令和3年4月1日)	（オグラ ジュンイチ） 小倉 淳一 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考						
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員									
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後								
文学部 地理学科 学士(文学)	4年	99人	101人	2年次 0人	2年次 0人	3年次 0人	3年次 0人	396人	404人	令和3年度	—	志願者数、受験者数、合格者数、入学者数欄の ()内は2年次、(())内は3年次の編入学数			
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	1.09倍	1.05倍				
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	101人 101 (0) [-]	0人 0 [-]	101人 101 (0) [-]	0人 0 [-]	101人 101 (0) [-]	0人 0 [-]	101人 101 (0) [-]	0人 0 [-]				
志願者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	1,050 (4)((-)) [0]	— (-) [-]	904 (6)((1)) [3]	— (-) [-]	978 (4)((1)) [4]	— (-) [-]	1,093 (4)((3)) [6]	— (-) [-]			
受験者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	1,008 (4)((-)) [0]	— (-) [-]	852 (5)((1)) [3]	— (-) [-]	939 (4)((1)) [4]	— (-) [-]	1,041 (4)((3)) [6]	— (-) [-]			
合格者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	282 (1)((-)) [0]	— (-) [-]	287 (2)((1)) [1]	— (-) [-]	299 (2)((0)) [1]	— (-) [-]	306 (2)((0)) [2]	— (-) [-]			
B 入学者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	108 (1)((-)) [0]	— (-) [-]	103 (2)((1)) [1]	— (-) [-]	104 (2)((0)) [1]	— (-) [-]	106 (2)((0)) [1]	— (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	—	—	—	1.06	—	1.01	—	1.02	—	1.04	—	—	—	—	

(注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。

- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「一」を選択。）
 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「一」を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「一」を選択。）
 - ・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「一」としてください。
 - ・ 「（5） 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 544

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 文学部 心理学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①文学部心理学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（ アンドウ ユウキ ） 安東 祐希 (令和3年4月1日)	（ オグラ ジュンイチ ） 小倉 淳一 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
文学部 心理学科 学士(文学)	4 年	66 人	68 人	2年次 0 人	2年次 0 人	3年次 0 人	3年次 0 人	264 人	272 人	令和3 年度	—					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	68人 68 (0)	0人 68 [—]	68人 68 (0)	0人 68 [—]	68人 68 (0)	0人 68 [—]							
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,533 (8) [4]	— (—) [—]	1,685 (6) [5]	— (—) [—]	1,550 (8) [10]	— (—) [—]	1,306 (5) [11]	— (—) [—]					
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,477 (8) [4]	— (—) [—]	1,629 (6) [5]	— (—) [—]	1,508 (7) [10]	— (—) [—]	1,258 (5) [11]	— (—) [—]					
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	218 (1) [0]	— (—) [—]	235 (1) [1]	— (—) [—]	232 (1) [2]	— (—) [—]	208 (2) [2]	— (—) [—]					
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	74 (1) [0]	— (—) [—]	73 (1) [1]	— (—) [—]	70 (0) [1]	— (—) [—]	65 (2) [1]	— (—) [—]					
入学定員超過率 B/A	—	—	1.08	1.07	1.02	0.95										

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。）
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。）
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
- なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
- なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 524

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 経済学部 経済学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①経済学部経済学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒194-0298 神奈川県町田市相原町4342番地
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(ヒロカワ ミドリ) 廣川 みどり (令和3年4月1日)	(タケグチ ケイスケ) 竹口 圭輔 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）(5)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
経済学部 経済学科 学士(経済学)	4 年	482 人	492 人	2年次 0 人	2年次 0 人	3年次 0 人	3年次 0 人	1,928 人	1,968 人	令和3 年度	—					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
A 入学定員	人 — (-) [-]	人 — (-) [-]	人 — (-) [-]	462人 492 (0) [-]	30人 492 (0) [-]	462人 492 (0) [-]	30人 492 (0) [-]	462人 492 (0) [-]	30人 492 (0) [-]							
志願者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	5,702 [139]	100 [89]	7,568 [138]	92 [75]	7,103 [108]	39 [34]	7,099 [192]	— [-]					
受験者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	5,484 [139]	100 [89]	7,237 [138]	92 [75]	6,868 [108]	39 [34]	6,846 [192]	— [-]					
合格者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	1,623 [47]	45 [35]	1,773 [36]	43 [31]	2,047 [37]	25 [22]	2,011 [47]	— [-]					
B 入学者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	469 [23]	26 [19]	497 [15]	17 [12]	522 [15]	13 [11]	461 [20]	— [-]					
入学定員超過率 B/A	—	—	1.00	1.04	1.08	0.99										

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、
別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、
設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、
「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、
(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、
我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程
を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)
に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。
(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、
報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と
一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 525

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 経済学部 国際経済学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①経済学部国際経済学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒194-0298 神奈川県町田市相原町4342番地
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(ヒロカワ ミドリ) 廣川 みどり (令和3年4月1日)	(タケグチ ケイスケ) 竹口 圭輔 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）(5)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
経済学部 国際経済学科 学士(経済学)	4年	244人	249人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	976人	996人	令和3年度	—							
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学期区分について	春季入学以外の学期区分について	春季入学	春季入学	春季入学					
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期					
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	249人 249 [—]	0人 (0) [—]	249人 249 [—]	0人 (0) [—]	249人 249 [—]	0人 (0) [—]	249人 249 [—]	0人 (0) [—]					
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	3,192 [41]	— [—]	3,456 [36]	— [—]	3,535 [31]	— [—]	3,372 [34]	— [—]					
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	3,107 [41]	— [—]	3,326 [36]	— [—]	3,441 [31]	— [—]	3,226 [34]	— [—]					
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	992 [11]	— [—]	975 [8]	— [—]	1,132 [13]	— [—]	896 [11]	— [—]					
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	241 [2]	— [—]	268 [2]	— [—]	283 [5]	— [—]	262 [2]	— [—]					
入学定員超過率 B/A	—	—	0.96	1.07	1.13	1.05	—	—	—	—	—					

(注) 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。

なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位

(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。

様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。

認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)

報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。

()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、

(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

転入学生は記入しないでください。

[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)

に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。

「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)

「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。

「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。

「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

1.09 倍

1.04 倍

対象校No. 526

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 経済学部 現代ビジネス学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①経済学部現代ビジネス学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒194-0298 神奈川県町田市相原町4342番地
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(ヒロカワ ミドリ) 廣川 みどり (令和3年4月1日)	(タケグチ ケイスケ) 竹口 圭輔 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）(5)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
経済学部 現代ビジネス学科 学士(経済学)	4 年	150 人	153 人	2年次 0 人	2年次 0 人	3年次 0 人	3年次 0 人	600 人	612 人	令和3 年度	—					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
A 入学定員	人 — (-) [-]	人 — (-) [-]	人 — (-) [-]	153人 0人 (0) [-]	—	1.09 倍										
志願者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	1,356 — [81]	— — [-]	2,741 — [38]	— — [-]	1,196 — [52]	— — [-]	1,787 — [43]	—					
受験者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	1,306 — [81]	— — [-]	2,654 — [38]	— — [-]	1,164 — [52]	— — [-]	1,724 — [43]	—					
合格者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	403 — [23]	— — [-]	620 — [12]	— — [-]	404 — [13]	— — [-]	520 — [9]	—					
B 入学者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	166 — [12]	— — [-]	152 — [8]	— — [-]	161 — [5]	— — [-]	168 — [6]	—					
入学定員超過率 B/A	—	—	—	1.08	0.99	—	1.05	—	1.09	—	1.05 倍					

(注) 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。

なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位

(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。

様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。

認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)

報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。

()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、

(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

転入学生は記入しないでください。

[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)

に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。

「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)

「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。

「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。

「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 530

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 社会学部 社会政策科学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①社会学部社会政策科学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒194-0298 神奈川県町田市相原町4342番地
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(シマモト ミホコ) 島本 美保子 (令和3年4月1日)	(サワガキ タカノブ) (ウノヒトシ) 澤柿 教伸 宇野 齊 (令和6年4月1日) (令和4年4月1日)	任期満了による交替 (令和6年4月1日) (6) 任期満了による交替 (令和4年4月1日) (4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
社会学部 社会政策科学科 学士(社会学)	4年	216人	221人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	864人	884人	令和3年度	—	志願者数、受験者数、合格者数、入学者数欄の ()内は2年次の編入学数						
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
A 入学定員	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	221人 221 [-]	0人 (0) [-]	221人 221 [-]	0人 (0) [-]	221人 221 [-]	0人 (0) [-]	221人 221 [-]						
志願者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	2,692 [39]	— [-]	3,209 [55]	— [-]	3,966 [40]	— [-]	2,521 [51]	[-]					
受験者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	2,613 [39]	— [-]	3,121 [55]	— [-]	3,844 [40]	— [-]	2,448 [51]	[-]					
合格者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	632 [7]	— [-]	825 [3]	— [-]	975 [6]	— [-]	649 [5]	[-]					
B 入学者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	234 [3]	— [-]	230 [2]	— [-]	239 [3]	— [-]	224 [3]	[-]					
入学定員超過率 B/A	—	—	—	1.05	1.04	1.08	1.01									

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、
別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、
設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、
「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「-」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、
(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、
我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程
を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)
に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。
(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、
報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と
一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 531

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 社会学部 社会学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①社会学部社会学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒194-0298 神奈川県町田市相原町4342番地
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(シマモト ミホコ) 島本 美保子 (令和3年4月1日)	(サワガキ タカノブ) (ウノヒトシ) 澤柿 教伸 宇野 齊 (令和6年4月1日) (令和4年4月1日)	任期満了による交替 (令和6年4月1日) (6) 任期満了による交替 (令和4年4月1日) (4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停 止について	備考		
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員					
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後				
社会学部 社会学科 学士(社会学)	4年	316人	323人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	1,264人	1,292人	令和3年度	—		
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)		
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期		
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	323人 323 (0) [—]	0人 323 (0) [—]	323人 323 (0) [—]	0人 323 (0) [—]	323人 323 (0) [—]	0人 323 (0) [—]		
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	4,298 [198]	— [—]	4,260 [140]	— [—]	5,034 [143]	— [—]		
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	4,160 [198]	— [—]	4,095 [140]	— [—]	4,828 [143]	— [—]		
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	910 [28]	— [—]	1,051 [18]	— [—]	1,189 [14]	— [—]		
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	314 [14]	— [—]	338 [9]	— [—]	337 [6]	— [—]		
入学定員超過率 B/A	—	—	0.97	1.04	1.04	1.04	1.08	—	1.09倍 1.04倍		

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、
別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、
設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、
「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、
(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、
我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程
を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)
に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。
(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、
報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と
一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 532

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 社会学部 メディア社会学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①社会学部メディア社会学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒194-0298 神奈川県町田市相原町4342番地
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(シマモト ミホコ) 島本 美保子 (令和3年4月1日)	(サワガキ タカノブ) (ウノヒトシ) 澤柿 教伸 宇野 齊 (令和6年4月1日) (令和4年4月1日)	任期満了による交替 (令和6年4月1日) (6) 任期満了による交替 (令和4年4月1日) (4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
社会学部 メディア社会学科 学士(社会学)	4年	210人	215人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	840人	860人	令和3年度	—	志願者数、受験者数、合格者数、入学者数欄の ()内は2年次の編入学数						
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期										
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	215人 215 (0) [—]	0人 0 (0) [—]	215人 215 (0) [—]	0人 0 (0) [—]	215人 215 (0) [—]	0人 0 (0) [—]							
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,917 [158]	— [—]	3,011 [115]	— [—]	2,502 [150]	— [—]	2,775 [163]	[—]					
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,846 [158]	— [—]	2,934 [115]	— [—]	2,455 [150]	— [—]	2,724 [163]	[—]					
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	572 [17]	— [—]	673 [19]	— [—]	695 [25]	— [—]	699 [22]	[—]					
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	215 [7]	— [—]	224 [8]	— [—]	238 [13]	— [—]	239 [10]	[—]					
入学定員超過率 B/A	—	—	1.00	1.04	1.10	1.11										

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 521

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 経営学部 経営学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①経営学部経営学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（キム ヨンド） 金 容度 (令和3年4月1日)	（ツツイ トモヒコ） 筒井 知彦 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
経営学部 経営学科 学士(経営学)	4年	316人	326人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	1,264人	1,304人	令和3年度	—	志願者数、受験者数、合格者数、入学者数欄の ()内は2年次、(())内は3年次の編入学数						
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)					
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期										
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	306人 326 (0) [—]	20人 326 (0) [—]	306人 326 (0) [—]	20人 326 (0) [—]	306人 326 (0) [—]	20人 326 (0) [—]							
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	5,716 (13)(77) [79]	85 (8)(22) [79]	6,760 (8)(44) [91]	101 (8)(44) [89]	8,482 [58]	54 [42]	7,537 [73]	— [—]					
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	5,580 (13)(55) [79]	85 (7)(11) [79]	6,561 (7)(33) [91]	101 (7)(33) [89]	8,289 [58]	54 [42]	7,312 [73]	— [—]					
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,422 (5)(00) [25]	45 (3)(11) [40]	1,549 (3)(11) [14]	44 (4)(11) [35]	1,705 [11]	43 [33]	1,539 [13]	— [—]					
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	312 (5)(00) [8]	20 (3)(11) [17]	310 (3)(11) [6]	28 (3)(11) [25]	347 [4]	26 [21]	291 [3]	— [—]					
入学定員超過率 B/A	—	—	1.01	1.03	1.14	0.95										

- (注) · 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、
別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、
設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、
「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、
(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、
我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程
を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)
に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。
(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、
報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と
一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 522

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 経営学部 経営戦略学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①経営学部経営戦略学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（キム ヨンド） 金 容度 (令和3年4月1日)	（ツツイ トモヒコ） 筒井 知彦 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考						
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員									
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後								
経営学部 経営戦略学科 学士(経営学)	4年	232人	237人	2年次 0人	2年次 0人	928人	948人	令和3年度	—	志願者数、受験者数、合格者数、入学者数欄の ()内は2年次、(())内は3年次の編入学数					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	1.02倍	0.98倍				
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 (—) [—]	人 (—) [—]	人 (—) [—]	237人 237 (0) [—]	0人 0 [—]	237人 237 (0) [—]	0人 0 [—]	237人 237 (0) [—]	0人 0 [—]	306人 326 (0) [—]	20人 [—]				
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,555 ((2)) [32]	— (—) [—]	5,097 ((1)) [37]	— (—) [—]	2,903 ((3)) [33]	— (—) [—]	4,330 ((2)) [36]	— (—) [—]			
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,468 ((2)) [32]	— (—) [—]	4,980 ((1)) [37]	— (—) [—]	2,817 ((3)) [33]	— (—) [—]	4,227 ((2)) [36]	— (—) [—]			
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	667 ((1)) [11]	— (—) [—]	1,076 ((1)) [13]	— (—) [—]	713 ((0)) [9]	— (—) [—]	984 ((1)) [6]	— (—) [—]			
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	231 ((1)) [3]	— (—) [—]	235 ((1)) [4]	— (—) [—]	214 ((0)) [2]	— (—) [—]	249 ((0)) [1]	— (—) [—]			
入学定員超過率 B/A	—		—		0.97	0.99		0.90	1.05						

(注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。

- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「一」を選択。）
 - 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「一」を記入してください。
 - （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。
 - 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

 - 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「一」を選択。）
 - 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV. 33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「一」としてください。
 - 「（5） 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 523

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 経営学部 市場経営学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①経営学部市場経営学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（キム ヨンド） 金 容度 (令和3年4月1日)	（ツツイ トモヒコ） 筒井 知彦 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
経営学部 市場経営学科 学士(経営学)	4年	213人	218人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	852人	872人	令和3年度	—	志願者数、受験者数、合格者数、入学者数欄の ()内は2年次、(())内は3年次の編入学数						
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期										
A 入学定員	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	218人 218 (0) [-]	0人 0 (-) [-]	218人 218 (0) [-]	0人 0 (-) [-]	218人 218 (0) [-]	0人 0 (-) [-]	218人 218 (0) [-]						
志願者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	2,431 (13)(6) [54]	— (8)(0) [-]	4,054 (8)(0) [84]	— (9)(7) [37]	3,236 (9)(7) [37]	— (15)(3) [41]	3,868 [-]	— [-]					
受験者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	2,387 (13)(4) [54]	— (8)(0) [-]	3,961 (8)(0) [84]	— (9)(7) [37]	3,160 (9)(7) [37]	— (15)(2) [41]	3,805 [-]	— [-]					
合格者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	648 (6)(2) [22]	— (4)(0) [-]	911 (4)(0) [20]	— (5)(4) [9]	777 (5)(4) [9]	— (4)(0) [6]	915 [-]	— [-]					
B 入学者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	219 (5)(2) [8]	— (4)(0) [6]	220 (4)(0) [6]	— (5)(4) [4]	221 (5)(4) [4]	— (4)(0) [1]	281 [-]	— [-]					
入学定員超過率 B/A	—	—	1.00	1.00	1.01	1.28										

- (注)
 - ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)
 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
 - ・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・ なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 - ・ なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 529

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 国際文化学部 国際文化学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①国際文化学部国際文化学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（ マツモト サトル ） 松本 悟 (令和3年4月1日)	（ イナガキ タツオ ） 稻垣 立男 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
国際文化学部 国際文化学科 学士(国際文化学)	4 年	249 人	254 人	2年次 0 人	2年次 0 人	3年次 0 人	3年次 0 人	996 人	1,016 人	令和3 年度	—					
対象年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学期区分について	春季入学以外の学期区分について	春季入学以外の学期区分について	春季入学以外の学期区分について	春季入学以外の学期区分について					
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	254人 254 [—]	0人 (0) [—]	254人 254 [—]	0人 (0) [—]	254人 254 [—]	0人 (0) [—]	— [—]	— [—]					
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	3,750 [23]	— [—]	4,596 [30]	— [—]	3,648 [27]	— [—]	3,910 [53]	— [—]					
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	3,511 [23]	— [—]	4,278 [30]	— [—]	3,413 [27]	— [—]	3,654 [53]	— [—]					
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	691 [12]	— [—]	749 [6]	— [—]	772 [12]	— [—]	678 [11]	— [—]					
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	251 [7]	— [—]	259 [3]	— [—]	317 [4]	— [—]	259 [4]	— [—]					
入学定員超過率 B/A	—	—	0.98	1.01	1.24	1.01	—	—	—	—	—					

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。）
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。）
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
- なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
- なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 535

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 人間環境学部 人間環境学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①人間環境学部人間環境学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ヒロセ カツヤ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（タケサダ ナルヒコ） 武貞 稔彦 (令和3年4月1日)	（マツモト トモアキ） 松本 優明 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
人間環境学部 人間環境学科 学士(人間環境学)	4 年	333 人	343 人	2年次 0 人	2年次 0 人	3年次 0 人	3年次 0 人	1,332 人	1,372 人	令和3 年度	—					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率					
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期					収容定員充足率(控除後)					
A 入学定員	人 — (-) [-]	人 — (-) [-]	人 — (-) [-]	323人 343 (0) [-]	20人 343 (0) [-]	323人 343 (0) [-]	20人 343 (0) [-]	323人 343 (0) [-]	20人 343 (0) [-]							
志願者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	4,490 (25)((16)) [41]	43 (-) [34]	5,207 ((4)) [95]	34 (-) [30]	4,942 ((5)) [63]	24 (-) [19]	5,418 ((10)) [77]	— (-) [-]					
受験者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	4,408 ((23)) [41]	43 (-) [34]	5,081 ((4)) [95]	34 (-) [30]	4,849 ((5)) [63]	24 (-) [19]	5,320 ((10)) [77]	— (-) [-]					
合格者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	919 ((2)) [14]	21 (-) [13]	1,046 ((1)) [13]	21 (-) [17]	1,136 ((4)) [10]	19 (-) [14]	903 ((3)) [12]	— (-) [-]					
B 入学者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	343 ((2)) [6]	16 (-) [10]	341 ((1)) [8]	12 (-) [9]	365 ((4)) [2]	12 (-) [10]	295 ((3)) [9]	— (-) [-]					
入学定員超過率 B/A	—	—	1.04	1.02	1.09	0.91										

- (注)
 - ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)
 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
 - ・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・ なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 - ・ なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 527

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 現代福祉学部 福祉コミュニティ学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①現代福祉学部福祉コミュニティ学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒194-0298 神奈川県町田市相原町4342番地
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(ミズノ マサオ) 水野 雅男 (令和3年4月1日)	(クボタ ミキコ)→(ハットリ タマキ) 久保田 幹子 服部一環 (令和6年4月1日)→(令和4年4月1日)	任期満了による交替(令和6年4月1日)(6) 任期満了による交替(令和4年4月1日)(4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考		
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員					
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後				
現代福祉学部 福祉コミュニティ学科 学士(社会福祉学)	4年	147人	150人	3年次 0人	3年次 0人	588人	600人	令和3年度	—		
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度					
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期		
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	150人 150 [—]	0人 (0) [—]	150人 150 [—]	0人 (0) [—]	150人 150 [—]	0人 (0) [—]		
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,115 (4) [11]	— (—) [—]	1,668 (1) [10]	— (—) [—]	1,554 (7) [24]	— (—) [—]		
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,045 (4) [11]	— (—) [—]	1,629 (1) [10]	— (—) [—]	1,507 (7) [24]	— (—) [—]		
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	403 (0) [5]	— (—) [—]	441 (1) [3]	— (—) [—]	423 (4) [5]	— (—) [—]		
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	156 (0) [5]	— (—) [—]	158 (1) [1]	— (—) [—]	151 (2) [3]	— (—) [—]		
入学定員超過率 B/A	—	—	—	1.04	—	1.05	—	1.00	—		
								1.03 倍			

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。）
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。）
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
- なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
- なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 528

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 現代福祉学部 臨床心理学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①現代福祉学部臨床心理学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒194-0298 神奈川県町田市相原町4342番地
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(ミズノ マサオ) 水野 雅男 (令和3年4月1日)	(クボタ ミキコ)→(ハットリタマキ) 久保田 幹子 服部一環 (令和6年4月1日)→(令和4年4月1日)	任期満了による交替(令和6年4月1日)(6) 任期満了による交替(令和4年4月1日)(4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
現代福祉学部 臨床心理学科 学士(臨床心理学)	4 年	84 人	86 人	2年次 0 人	2年次 0 人	3年次 0 人	3年次 0 人	336 人	344 人	令和3 年度	—					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
A 入学定員	人 — (—) [—]	人 — (—) [—]	人 — (—) [—]	86人 0人 (0) [—]	86人 0人 (0) [—]	86人 0人 (0) [—]	86人 0人 (0) [—]	—	—	—	—					
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,085 (4) [9]	— (—) [—]	1,325 (0) [16]	— (—) [—]	1,030 (12) [27]	— (—) [—]	1,105 (1) [28]	— (—) [—]					
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,033 (3) [9]	— (—) [—]	1,288 (0) [16]	— (—) [—]	989 (10) [27]	— (—) [—]	1,060 (1) [28]	— (—) [—]					
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	254 (0) [2]	— (—) [—]	290 (0) [7]	— (—) [—]	299 (4) [6]	— (—) [—]	287 (1) [7]	— (—) [—]					
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	90 (0) [2]	— (—) [—]	88 (0) [7]	— (—) [—]	100 (2) [4]	— (—) [—]	84 (1) [5]	— (—) [—]					
入学定員超過率 B/A	—	—	—	1.04	—	1.02	—	1.16	—	0.97	—					

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 533

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 情報科学部 コンピュータ科学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①情報科学部コンピュータ科学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(フジタ サトル) 藤田 悟 (令和3年4月1日)	(オバナ サトシ) 尾花 賢 (令和6年4月1日)	任期満了による交替（令和6年4月1日）(6)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
情報科学部 コンピュータ科学科 学士(理学)	4年	78人	80人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	312人	320人	令和3年度	—							
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学期区分について	春季入学以外の学期区分について	春季入学	春季入学	春季入学					
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期					
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	80人 80 [—]	0人 (0) [—]	80人 80 [—]	0人 (0) [—]	80人 80 [—]	0人 (0) [—]	80人 80 [—]	— 1.09倍					
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,142 [27]	— [—]	2,430 [12]	— [—]	2,148 [13]	— [—]	2,062 [12] [—]	— 1.04倍					
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,990 [27]	— [—]	2,250 [12]	— [—]	1,996 [13]	— [—]	1,915 [12] [—]	—					
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	423 [4]	— [—]	445 [1]	— [—]	465 [1]	— [—]	400 [2] [—]	—					
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	83 [2]	— [—]	81 [1]	— [—]	97 [0]	— [—]	78 [2] [—]	—					
入学定員超過率 B/A	—	—	—	1.03	—	1.01	—	1.21	—	0.97	—					

(注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。

・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位

(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。

・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。

・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。

・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、

(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 転入学生は記入しないでください。

・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)

に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。

・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。

・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。

・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 534

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 情報科学部 ディジタルメディア学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①情報科学部ディジタルメディア学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(フジタ サトル) 藤田 悟 (令和3年4月1日)	(オバナ サトシ) 尾花 賢 (令和6年4月1日)	任期満了による交替（令和6年4月1日）(6)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考								
	修業年限		入学定員		編入学定員												
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後											
情報科学部 デジタルマーケティング学科 学士(理学)	4年	78人	80人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	312人	320人	令和3年度	—								
区分	対象年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	80人 80 [—]	0人 (0) [—]	80人 80 [—]	0人 (0) [—]	80人 80 [—]	0人 (0) [—]	80人 80 [—]	0人 (0) [—]	—	—	—	1.07倍	1.03倍	
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,684 [12]	— [—]	2,028 [20]	— [—]	1,920 [8]	— [—]	1,591 [13]	— [—]	—	—	—	—	—	
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,611 [12]	— [—]	1,933 [20]	— [—]	1,831 [8]	— [—]	1,519 [13]	— [—]	—	—	—	—	—	
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	379 [1]	— [—]	421 [3]	— [—]	436 [1]	— [—]	381 [1]	— [—]	—	—	—	—	—	
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	75 [1]	— [—]	79 [1]	— [—]	98 [1]	— [—]	79 [1]	— [—]	—	—	—	—	—	
入学定員超過率 B/A	—	—	—	0.93	—	0.98	—	1.22	—	0.98	—	—	—	—	—	—	

(注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。

・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位

(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。

・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。

・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。

・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、

(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 転入学生は記入しないでください。

・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)

に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。

・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。

・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。

・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 515

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 キャリアデザイン学部 キャリアデザイン学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①キャリアデザイン学部キャリアデザイン学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（ アラカワ ユウコ ） 荒川 裕子 (令和3年4月1日)		
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
キャリアデザイン学部 キャリアデザイン学科 学士(キャリアデザイン)	4年	294人	300人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	1,176人	1,200人	令和3年度	—	志願者数、受験者数、合格者数、入学者数欄の ()内は2年次編入学数						
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
A 入学定員	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	300人 300 [-]	0人 (0) [-]	300人 300 [-]	0人 (0) [-]	300人 300 [-]	0人 (0) [-]							
志願者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	5,721 (17) [116]	— (-) [-]	4,777 (21) [94]	— (-) [-]	4,380 (19) [134]	— (-) [-]	5,043 (28) [80]	— (-) [-]					
受験者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	5,473 (17) [116]	— (-) [-]	4,533 (19) [94]	— (-) [-]	4,158 (19) [134]	— (-) [-]	4,783 (28) [80]	— (-) [-]					
合格者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	825 (4) [14]	— (-) [-]	767 (5) [13]	— (-) [-]	830 (5) [14]	— (-) [-]	862 (4) [13]	— (-) [-]					
B 入学者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	302 (4) [9]	— (-) [-]	311 (3) [10]	— (-) [-]	319 (3) [11]	— (-) [-]	349 (4) [9]	— (-) [-]					
入学定員超過率 B/A	—	—	1.00	1.03	1.06	1.16										

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、
別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、
設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「-」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、
(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、
我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程
を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)
に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。
(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、
報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と
一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 518

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 デザイン工学部 建築学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①デザイン工学部建築学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（ フクイ ツネアキ ） 福井 恒明 (令和3年4月1日)	（ イワツキ マサミ ） 岩月 正見 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考									
	修業年限		入学定員		編入学定員													
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後												
デザイン工学部 建築学科 学士(工学)	4年	132人	135人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	528人	540人	令和3年度	—									
区分	対象年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	135人 0人 [—]	135人 0人 [—]	135人 0人 [—]	135人 0人 [—]	135人 0人 [—]	135人 0人 [—]	135人 0人 [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— 1.03倍 0.99倍	— 1.03倍 0.99倍	— 1.03倍 0.99倍	
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,835 [—]	— [—]	3,287 [—]	— [—]	3,214 [—]	— [—]	3,071 [—]	— [—]	— [—]	— [—]	— [—]				
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,704 [—]	— [—]	3,097 [—]	— [—]	3,052 [—]	— [—]	2,932 [—]	— [—]	— [—]	— [—]	— [—]				
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	589 [—]	— [—]	599 [—]	— [—]	702 [—]	— [—]	674 [—]	— [—]	— [—]	— [—]	— [—]				
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	136 [—]	— [—]	132 [—]	— [—]	141 [—]	— [—]	136 [—]	— [—]	— [—]	— [—]	— [—]				
入学定員超過率 B/A	—	—	—	1.00	0.97	1.04	1.00											

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
- なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
- なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 519

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 デザイン工学部 都市環境デザイン工学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①デザイン工学部都市環境デザイン工学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（ フクイ ツネアキ ） 福井 恒明 (令和3年4月1日)	（ イワツキ マサミ ） 岩月 正見 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考								
	修業年限		入学定員		編入学定員												
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後											
デザイン工学部 都市環境デザイン工学科 学士(工学)	4年	80人	82人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	320人	328人	令和3年度	—								
区分	対象年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	82人 82 [—]	0人 (0) [—]	82人 82 [—]	0人 (0) [—]	82人 82 [—]	0人 (0) [—]	82人 82 [—]	0人 (0) [—]	—	—	—	1.06倍	1.03倍	
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,821 [7]	— [—]	2,017 [6]	— [—]	1,914 [9]	— [—]	1,917 [6]	— [—]	—	—	—	—	—	
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,788 [7]	— [—]	1,950 [6]	— [—]	3,052 [9]	— [—]	1,856 [6]	— [—]	—	—	—	—	—	
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	481 [0]	— [—]	474 [0]	— [—]	552 [1]	— [—]	519 [0]	— [—]	—	—	—	—	—	
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	79 [0]	— [—]	76 [0]	— [—]	92 [0]	— [—]	90 [0]	— [—]	—	—	—	—	—	
入学定員超過率 B/A	—	—	—	0.96	—	0.92	—	1.12	—	1.09	—	—	—	—	—	—	—

(注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。

・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位

(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。

・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。

・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。

・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、

(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 転入学生は記入しないでください。

・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)

に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。

・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。

・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。

・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 520

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 デザイン工学部 システムデザイン学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①デザイン工学部システムデザイン学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（ フクイ ツネアキ ） 福井 恒明 (令和3年4月1日)	（ イワツキ マサミ ） 岩月 正見 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考								
	修業年限		入学定員		編入学定員												
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後											
デザイン工学部 システムデザイン学科 学士(工学)	4年	80人	82人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	320人	328人	令和3年度	—								
区分	対象年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	82人 82 [—]	0人 (0) [—]	82人 82 [—]	0人 (0) [—]	82人 82 [—]	0人 (0) [—]	82人 82 [—]	0人 (0) [—]	—	—	—	1.05倍	1.03倍	
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,015 [10]	— [—]	2,134 [7]	— [—]	2,254 [7]	— [—]	1,927 [11]	— [—]	— [—]	— [—]	— [—]	—	—	—
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,952 [10]	— [—]	2,064 [7]	— [—]	2,190 [7]	— [—]	1,870 [11]	— [—]	— [—]	— [—]	— [—]	—	—	—
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	345 [3]	— [—]	395 [1]	— [—]	359 [2]	— [—]	334 [1]	— [—]	— [—]	— [—]	— [—]	—	—	—
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— [—]	79 [2]	— [—]	93 [1]	— [—]	91 [2]	— [—]	82 [0]	— [—]	— [—]	— [—]	—	—	—
入学定員超過率 B/A	—	—	—	0.96	—	1.13	—	1.10	—	1.00	—	—	—	—	—	—	—

(注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。

・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位

(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。

・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。

・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。

・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、

(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 転入学生は記入しないでください。

・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)

に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。

・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。

・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。

・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 548

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 理工学部 機械工学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①理 工 学 部 機 械 工 学 科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(キムラ ミツヒロ) 木村 光宏 (令和3年4月1日)	(ヤスダ アキラ) (イトウ カズユキ) 安田 彰 伊藤 一之 (令和6年4月1日) (令和4年4月1日)	任期満了による交替 (令和6年4月1日) (6) 任期満了による交替 (令和4年4月1日) (4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停 止について	備考		
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員					
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後				
理工学部 機械工学科 学士(理物理学)	4年	143人	146人	3年次 0人	3年次 0人	572人	584人	令和3 年度	—		
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学 期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)		
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	146人 146 [—]	0人 (0) [—]	146人 146 [—]	0人 (0) [—]	146人 146 [—]	0人 (0) [—]		
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,509 [13]	— [—]	3,145 [18]	— [—]	2,538 [15]	— [—]		
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,428 [13]	— [—]	3,040 [18]	— [—]	2,694 [15]	— [—]		
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	863 [3]	— [—]	931 [3]	— [—]	1,012 [6]	— [—]		
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	149 [1]	— [—]	138 [1]	— [—]	160 [2]	— [—]		
入学定員超過率 B/A	—	—	—	1.02	0.94	1.09	0.95				

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、
別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、
設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、
「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、
(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、
我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程
を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)
に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。
(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用) IV. 33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、
報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と
一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 549

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 理工学部 電気電子工学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①理 工 学 部 電 気 電 子 工 学 科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(キムラ ミツヒロ) 木村 光宏 (令和3年4月1日)	(ヤスダ アキラ) (イトウ カズユキ) 安田 彰 伊藤 一之 (令和6年4月1日) (令和4年4月1日)	任期満了による交替 (令和6年4月1日) (6) 任期満了による交替 (令和4年4月1日) (4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考		
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員					
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後				
理工学部 電気電子工学科 学士(理)工学)	4年	110人	113人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	440人	452人	令和3年度	—		
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)		
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	113人 0人 113 (0) [—]	113人 0人 113 (0) [—]	113人 0人 113 (0) [—]	113人 0人 113 (0) [—]	—	—		
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,701 [—] [7]	— [—] [—]	2,720 — [6]	— [—] [13]	2,970 — [—] [16]	2,227 — [—] [—]		
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,572 [—] [7]	— [—] [—]	2,595 — [6]	— [—] [13]	2,813 — [—] [16]	2,094 — [—] [—]		
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	772 [—] [2]	— [—] [—]	775 — [1]	— [—] [4]	794 — [—] [4]	669 — [—] [—]		
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	110 [—] [1]	— [—] [0]	128 — [—]	— [—] [3]	121 — [—] [1]	123 — [—] [—]		
入学定員超過率 B/A	—	—	0.97	1.13	1.07	1.08					

(注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。

・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位

(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。

・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。

・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。

・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、

(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 転入学生は記入しないでください。

・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)

に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。

・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。

・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。

・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 550

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 理工学部 應用情報工学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①理 工 学 部 応 用 情 報 工 学 科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(キムラ ミツヒロ) 木村 光宏 (令和3年4月1日)	(ヤスダ アキラ) (イトウ カズユキ) 安田 彰 伊藤 一之 (令和6年4月1日) (令和4年4月1日)	任期満了による交替 (令和6年4月1日) (6) 任期満了による交替 (令和4年4月1日) (4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考		
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員					
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後				
理工学部 応用情報工学科 学士(理)工学)	4年	110人	113人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	440人	452人	令和3年度	—		
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)		
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	113人 0人 [—]	113人 0人 [—]	113人 0人 [—]	113人 0人 [—]	—	1.05倍		
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,268 [11]	— [—]	2,215 [24]	— [—]	2,402 [19]	— [—]		
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,196 [11]	— [—]	2,124 [24]	— [—]	2,333 [19]	— [—]		
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	586 [11]	— [—]	620 [24]	— [—]	628 [19]	— [—]		
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	116 [11]	— [—]	109 [24]	— [—]	126 [19]	— [—]		
入学定員超過率 B/A	—	—	—	1.02	0.96	1.11	0.99		1.00倍		

- (注)
 - ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。）
 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。）
 - ・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・ なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 - ・ なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
 - ・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 551

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 理工学部 創生科学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①理 工 学 部 創 生 科 学 科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(キムラ ミツヒロ) 木村 光宏 (令和3年4月1日)	(ヤスダ アキラ) (イトウ カズユキ) 安田 彰 伊藤 一之 (令和6年4月1日) (令和4年4月1日)	任期満了による交替 (令和6年4月1日) (6) 任期満了による交替 (令和4年4月1日) (4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考						
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員									
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後								
理工学部 創生科学科 学士(理工学)	4年	110人	113人	2年次 0人	2年次 0人	440人	452人	令和3年度	—	志願者数、受験者数、合格者数、入学者数欄の ()内は2年次編入学数					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	1.05倍	1.02倍				
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 (—) [—]	人 (—) [—]	人 113人 113 (0) [—]	0人 0人 [—]	113人 113 (0) [—]	0人 0人 [—]	113人 113 (0) [—]	0人 0人 [—]	113人 113 (0) [—]	0人 0人 [—]	—				
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,516 1,516 [—]	— — [—]	2,316 2,316 [—]	— — [—]	1,687 1,687 [—]	— — [—]	2,549 2,549 [—]	— (2) [—]			
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,454 1,454 [—]	— — [—]	2,201 2,201 [—]	— — [—]	1,596 1,596 [—]	— — [—]	2,455 2,455 [—]	— (2) [—]			
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	519 519 [—]	— — [—]	611 611 [—]	— — [—]	609 609 [—]	— — [—]	623 623 [—]	— (2) [—]			
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	112 112 [—]	— — [—]	115 115 [—]	— — [—]	132 132 [—]	— — [—]	112 112 [—]	— (2) [—]			
入学定員超過率 B/A	—		—		0.99		1.01		1.16		0.99				

(注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。

- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「一」を選択。）
 - 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「一」を記入してください。
 - （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。
 - 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「一」を選択。）
 - 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV. 33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「一」としてください。
 - 「（5） 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 536

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 生命科学部 生命機能学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①生命科学部生命機能学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(ヤマシタ アキヒロ) 山下 明泰 (令和3年4月1日)	(ハマモト ヒロシ) (ヒロノーマサフミ) 濱本 宏 廣野 雅文 (令和6年4月1日) (令和4年4月1日)	任期満了による交替 (令和6年4月1日) (6) 任期満了による交替 (令和4年4月1日) (4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考								
	修業年限		入学定員		編入学定員												
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後											
生命科学部 生命機能学科 学士(生命科学)	4年	72人	74人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	288人	296人	令和3年度	—								
区分	対象年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	74人 (0) [—]	0人 (0) [—]	74人 (0) [—]	0人 (0) [—]	74人 (0) [—]	0人 (0) [—]	74人 (0) [—]	0人 (0) [—]	—		1.08倍	1.05倍		
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,035 [12]	— [—]	2,064 [10]	— [—]	2,185 [17]	— [—]	2,563 [16]	— [—]						
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,952 [12]	— [—]	1,985 [10]	— [—]	2,109 [17]	— [—]	2,485 [16]	— [—]						
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	626 [2]	— [—]	598 [3]	— [—]	658 [3]	— [—]	621 [5]	— [—]						
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	70 [0]	— [—]	65 [1]	— [—]	94 [1]	— [—]	94 [2]	— [—]						
入学定員超過率 B/A	—	—	0.94	0.87	1.27	1.27											

(注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。

・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位

(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。

・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。

・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。

・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、

(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 転入学生は記入しないでください。

・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)

に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。

・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。

・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。

・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 537

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 生命科学部 環境応用化学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①生命科学部環境応用化学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(ヤマシタ アキヒロ) 山下 明泰 (令和3年4月1日)	(ハマモト ヒロシ) (ヒロノーマサフミ) 濱本 宏 廣野 雅文 (令和6年4月1日) (令和4年4月1日)	任期満了による交替 (令和6年4月1日) (6) 任期満了による交替 (令和4年4月1日) (4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
生命科学部 環境応用化学科 学士(理学)	4 年	80 人	82 人	2年次 0 人	2年次 0 人	3年次 0 人	3年次 0 人	320 人	328 人	令和3 年度	—					
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	82人 82 (0)	0人 82 [—]	82人 82 [—]	0人 82 [—]	82人 82 [—]	0人 82 [—]							
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,503 [5]	— [—]	2,303 [17]	— [—]	1,792 [13]	— [—]	2,247 [18] [—]						
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1,440 [5]	— [—]	2,197 [17]	— [—]	1,682 [13]	— [—]	2,142 [18] [—]	1.05 倍					
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	527 [2]	— [—]	670 [5]	— [—]	650 [3]	— [—]	651 [5] [—]	1.01 倍					
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	79 [1]	— [—]	80 [0]	— [—]	105 [1]	— [—]	78 [1] [—]						
入学定員超過率 B/A	—	—	0.96	0.97	1.28	0.95										

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、
別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、
設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、
「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、
(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、
我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程
を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)
に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。
(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、
報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と
一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 538

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 生命科学部 應用植物科学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、
その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①生命科学部応用植物科学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(ヤマシタ アキヒロ) 山下 明泰 (令和3年4月1日)	(ハマモト ヒロシ) (ヒロノーマサフミ) 濱本 宏 廣野 雅文 (令和6年4月1日) (令和4年4月1日)	任期満了による交替 (令和6年4月1日) (6) 任期満了による交替 (令和4年4月1日) (4)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
生命科学部 応用植物科学科 学士(生命科学)	4 年	78 人	80 人	2年次 0 人	2年次 0 人	3年次 0 人	3年次 0 人	312 人	320 人	令和3 年度	—					
区分	対象年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度					
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学					
A 入学定員	人 — (-) [-]	人 — (-) [-]	人 — (-) [-]	80人 80 (0)	0人 0 [-]	80人 80 (0)	0人 0 [-]	80人 80 (0)	0人 0 [-]	80人 80 (0)	—					
志願者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	1,172 (-) [9]	— (-) [-]	1,541 (-) [3]	— (-) [-]	1,695 (-) [4]	— (-) [-]	1,579 (-) [7]	— (-) [-]					
受験者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	1,102 (-) [9]	— (-) [-]	1,439 (-) [3]	— (-) [-]	1,595 (-) [4]	— (-) [-]	1,472 (-) [7]	— (-) [-]					
合格者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	393 (-) [1]	— (-) [-]	434 (-) [1]	— (-) [-]	540 (-) [1]	— (-) [-]	425 (-) [2]	— (-) [-]					
B 入学者数	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	84 (-) [1]	— (-) [-]	83 (-) [0]	— (-) [-]	94 (-) [0]	— (-) [-]	80 (-) [1]	— (-) [-]					
入学定員超過率 B/A	—	—	—	1.05	—	1.03	—	1.17	—	1.00	—					

(注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。

・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位

(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。

・ 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。

・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

・ 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。

・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、

(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 転入学生は記入しないでください。

・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。

・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)

に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。

・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)

・ 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。

・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。

・ 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 516

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 グローバル教養学部グローバル教養学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①グローバル教養学部グローバル教養学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	（ ヒロセ カツヤ ） 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	（ ニイヤ ユウ ） 新谷 優 (令和3年4月1日)	（ フクオカ タカマサ ） 福岡 賢昌 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）（5）
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考							
	修業年限		入学定員		編入学定員											
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後										
グローバル教養学部 グローバル教養学科 学士(国際教養学)	4年	100人	102人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	400人	408人	令和3年度	—	志願者数、受験者数、合格者数、入学者数欄の ()内は2年次、(())内は3年次の編入学数						
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)						
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期										
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	90人 102人 [—]	12人 (0) [—]	90人 102人 [—]	12人 (0) [—]	90人 102人 [—]	12人 (0) [—]							
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	936 [0]	20 [11]	674 [0]	15 [4]	562 [—]	9 [3]	957 [0]	— [—]					
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	921 [0]	20 [11]	660 [0]	15 [4]	553 [0]	9 [3]	945 [0]	— [—]					
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	224 [0]	8 [4]	302 [0]	11 [2]	345 [0]	5 [1]	347 [0]	— [—]					
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	88 [0]	1 [1]	103 [0]	6 [1]	76 [0]	2 [0]	108 [0]	— [—]					
入学定員超過率 B/A	—	—	0.87	1.06	0.76	1.20										

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、
別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、
設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、
(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、
我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程
を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)
に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。
(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、
報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と
一致しますので、留意して計算してください。

対象校No. 517

注1

学校コード F113310103484

注2

変更年度 令和 3年度

計画の区分： 大学の収容定員に係る学則変更

認可

注2

法政大学 ブルーツ健康学部 ブルーツ健康学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人法政大学

令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総長室付教学企画室

職名・氏名 課長・杉浦 洋介

電話番号 03-3264-9930（直通）

（夜間） 03-3264-9930（直通）

e-mail kyogaku@hosei.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例) ○○大学（旧名称：△△大学（平成△△年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①スポーツ健康学部スポーツ健康学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	7

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人法政大学

(2) 大 学 名

法政大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒194-0298 神奈川県町田市相原町4342番地
(〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1)

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	変 更 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 長	(ヒロセ カツヤ) 廣瀬 克哉 (令和3年4月1日)		
学 部 長	(キトウ ヒデアキ) 鬼頭 英明 (令和3年4月1日)	(ナガキ コウスケ) 永木 耕介 (令和5年4月1日)	任期満了による交替（令和5年4月1日）(5)
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・ 対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停止について	備考			
	修業年限		入学定員		編入学定員							
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後						
学士(スポーツ健康学)	4年	165人	185人	2年次 0人	2年次 0人	660人	740人	令和3年度	—			
		3年次 0人	3年次 0人	4年次 0人	4年次 0人				志願者数、受験者数、合格者数、入学者数欄の ()内は2年次編入学数			
対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)			
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期						
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	185人 185 [—]	0人 (0) [—]	185人 185 [—]	0人 (0) [—]	185人 185 [—]	0人 (0) [—]			
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,362 [4]	— [—]	2,991 [8]	— [—]	2,562 [9]	— [—]			
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	2,294 [4]	— [—]	2,902 [8]	— [—]	2,485 [9]	— [—]			
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	475 [1]	— [—]	508 [1]	— [—]	585 [2]	— [—]			
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	185 [1]	— [—]	182 [1]	— [—]	187 [2]	— [—]			
入学定員超過率 B/A	—	—	—	1.00	0.98	1.01	—	1.01	—			

- (注) • 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、
別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和元年度定員変更の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、
設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、
「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。)
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、
(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、
我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程
を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)
に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。
(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
- 「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、
報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- 「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と
一致しますので、留意して計算してください。

2 既設大学等の状況

大学の名称	法政大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	3	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考				
法学部	年	人	年次	人	倍	倍	年度	年度	年度	東京都千代田区富士見二丁目17番1号					
法律学科	4	821	0	3,267	-	1.10	1.06	-	-	定員変更 (10)					
政治学科	4	493	0	1,962	学士(法学)	1.12	1.08	令和3	昭和24	同上	定員変更 (4)				
国際政治学科	4	176	0	700	学士(法学)	1.07	1.03	令和3	昭和24	同上	定員変更 (3)				
文学部	4	152	0	605	学士(法学)	1.07	1.01	令和3	平成17	同上	定員変更 (2)				
哲学科	4	670	0	2,665	-	1.09	1.04	-	-	東京都千代田区富士見二丁目17番1号	定員変更 (2)				
日本文学科	4	79	0	314	学士(文学)	1.11	1.05	令和3	昭和24	同上	定員変更 (4)				
英文学科	4	191	0	760	学士(文学)	1.06	1.01	令和3	昭和24	同上	定員変更 (3)				
史学科	4	129	0	513	学士(文学)	1.10	1.03	令和3	昭和24	同上	定員変更 (2)				
地理学科	4	102	0	406	学士(文学)	1.11	1.08	令和3	昭和36	同上	定員変更 (2)				
心理学科	4	68	0	270	学士(文学)	1.09	1.05	令和3	平成17	同上	定員変更 (2)				
経済学部	4	894	0	3,558	-	1.08	1.03	-	-	東京都町田市相原町4342番地	定員変更 (10)				
経済学科	4	492	0	1,958	学士(経済学)	1.06	1.02	令和3	昭和24	同上	定員変更 (5)				
国際経済学科	4	249	0	991	学士(経済学)	1.09	1.04	令和3	平成13	同上	定員変更 (3)				
現代ビジネス学科	4	153	0	609	学士(経済学)	1.09	1.05	令和3	平成17	同上	定員変更 (5)				
社会学部	4	759	0	3,019	-	1.10	1.05	-	-	東京都町田市相原町4342番地	定員変更 (5)				
社会政策学科	4	221	0	879	学士(社会学)	1.08	1.04	令和3	昭和27	同上	定員変更 (7)				
社会学科	4	323	0	1,285	学士(社会学)	1.09	1.04	令和3	昭和35	同上	定員変更 (5)				
行動社会学科	4	215	0	855	学士(社会学)	1.12	1.07	令和3	平成14	同上	定員変更 (5)				
経営学部	4	781	0	3,104	-	1.08	1.04	-	-	東京都千代田区富士見二丁目17番1号	定員変更 (10)				
経営学科	4	326	0	1,294	学士(経営学)	1.08	1.04	令和3	昭和34	同上	定員変更 (5)				
経営戦略学科	4	237	0	943	学士(経営学)	1.02	0.98	令和3	平成15	同上	定員変更 (5)				
市場経営学科	4	218	0	867	学士(経営学)	1.13	1.10	令和3	平成15	同上	定員変更 (5)				
国際文化学部	4	254	0	1,011	-	1.13	1.06	-	-	東京都千代田区富士見二丁目17番1号	定員変更 (5)				
国際文化学科	4	254	0	1,011	学士(国際文化学)	1.13	1.06	令和3	平成11	同上	定員変更 (5)				
人間環境学部	4	343	0	1,362	-	1.08	1.04	-	-	東京都千代田区富士見二丁目17番1号	定員変更 (10)				
人間環境学科	4	343	0	1,362	学士(人間環境学)	1.08	1.04	令和3	平成11	同上	定員変更 (5)				
現代福祉学部	4	236	0	939	-	1.06	1.03	-	-	東京都町田市相原町4342番地	定員変更 (3)				
福祉コミュニケーション学科	4	150	0	597	学士(社会福祉学)	1.05	1.03	令和3	平成22	同上	定員変更 (2)				
臨床心理学科	4	86	0	342	学士(臨床心理学)	1.07	1.03	令和3	平成22	同上	定員変更 (5)				
情報科学部	4	160	0	636	-	1.08	1.04	-	-	東京都小金井市梶野町三丁目7番2号	定員変更 (2)				
コンピュータ学科	4	80	0	318	学士(理学)	1.09	1.04	令和3	平成12	同上	定員変更 (2)				
データサイエンティスト学科	4	80	0	318	学士(理学)	1.07	1.03	令和3	平成12	同上	定員変更 (2)				
キャリア・サイン学部	4	300	0	1,194	-	1.14	1.09	-	-	東京都千代田区富士見二丁目17番1号	定員変更 (6)				
キャリア・サイン学科	4	300	0	1,194	学士(キャリア・サイン)	1.14	1.09	令和3	平成15	同上	定員変更 (5)				
デジタルサイエンス学部	4	299	0	1,189	-	1.04	1.01	-	-	東京都千代田区富士見二丁目17番1号	定員変更 (3)				
建築学科	4	135	0	537	学士(工学)	1.03	0.99	令和3	平成19	同上	定員変更 (2)				
都市環境デザイン工学科	4	82	0	326	学士(工学)	1.06	1.03	令和3	平成19	同上	定員変更 (2)				
システムデザイン工学科	4	82	0	326	学士(工学)	1.05	1.03	令和3	平成19	同上	定員変更 (2)				
理工学部	4	565	0	2,248	-	1.05	1.01	-	-	東京都小金井市梶野町三丁目7番2号	定員変更 (3)				
機械工学科	4	146	0	581	学士(理工学)	1.00	-	令和3	平成20	同上	定員変更 (3)				
電気電子工学科	4	113	0	449	学士(理工学)	1.10	1.05	令和3	平成20	同上	定員変更 (3)				
応用情報工学科	4	113	0	449	学士(理工学)	1.05	1.00	令和3	平成20	同上	定員変更 (3)				
経営システム工学科	4	80	0	320	学士(理工学)	1.04	1.01	-	平成20	同上	定員変更 (3)				
創生科学科	4	113	0	449	学士(理工学)	1.05	1.02	令和3	平成23	同上	定員変更 (3)				

<u>生命科学部</u>	4	236	0	938	-	1.06	1.03	-	-	東京都小金井市梶野町 三丁目7番2号	
<u>生命機能学科</u>	4	74	0	294	学士 (生命科学)	1.08	1.05	令和3	平成20	同上	定員変更 (2)
<u>環境応用化学科</u>	4	82	0	326	学士 (理学)	1.05	1.01	令和3	平成20	同上	定員変更 (2)
<u>応用植物科学科</u>	4	80	0	318	学士 (生命科学)	1.07	1.05	令和3	平成26	同上	定員変更 (2)
<u>グローバル教養学部</u>	4	102	0	406	-	1.00	-	-	-	東京都千代田区富士見 二丁目17番1号	
<u>グローバル教養学科</u>	4	102	0	406	学士 (国際教養学)	1.00	-	令和3	平成20	同上	定員変更 (2)
<u>スポーツ健康学部</u>	4	185	0	720	-	1.02	1.00	-	-	東京都町田市相原町 4342番地	
<u>スポーツ健康学科</u>	4	185	0	720	学士 (スポーツ健康学)	1.02	1.00	令和3	平成21	同上	定員変更 (20)
<u>大学全体</u> <small>(通信教育部除く)</small>	-	6,605	0	26,256	-	-	-	-	-	-	
<u>通信教育部</u>											
<u>法学部</u>	4	3,000	0	12,000	-	0.11	-	-	-	東京都千代田区富士見 二丁目17番1号	
<u>法律学科</u>	4				学士 (法学)	-	-	-	昭和25	同上	
<u>文学部</u>	4	3,000	0	12,000	-	0.17	-	-	-	東京都千代田区富士見 二丁目17番1号	
<u>日本文学科</u>	4				学士 (文学)	-	-	-	昭和25	同上	
<u>史学科</u>	4				学士 (文学)	-	-	-	昭和25	同上	
<u>地理学科</u>	4				学士 (文学)	-	-	-	昭和30	同上	
<u>経済学部</u>	4	3,000	0	12,000	-	0.25	-	-	-	東京都千代田区富士見 二丁目17番1号	
<u>経済学科</u>	4				学士 (経済学)	-	-	-	昭和25	同上	
<u>商業学科</u>	4				学士 (経営学)	-	-	-	昭和25	同上	

(注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。

なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。

- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定してください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定してください。
- ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとに、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。

履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

- ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
- ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
- ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
- ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
- ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
- ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

3 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の実施計画
認 可 時 (令和2年度)	<p>・学修意欲の高い外国人留学生を受け入れるという「外国人留学生特別枠」の収容定員を増やす趣旨を十分に踏まえて外国人留学生を確保すること。</p> <p>【認可】遵守事項</p>	<p>「外国人留学生特別枠」により収容定員を増やした市ヶ谷キャンパスにある8学部19学科については、それぞれ新たな方式を設けて「外国人留学生特別枠」で受け入れる学生の入学者選抜を行っている。その方法は、それぞれの学部学科がアドミッション・ポリシー等を踏まえ、意欲の高い外国人留学生を適切に選抜できるものとして、①日本語学校の校長の推薦に基づく選抜、②書類審査及び小論文・面接による選抜、③自己推薦に基づく選抜、④本学が指定する海外高等学校の校長の推薦に基づく選抜のいずれかとしている。これらの新たな方式による「外国人留学生特別枠」の選抜も、従来の外国人留学生を対象とした選抜と同様に、日本留学試験（EJU）・英語外部試験の活用および面接等の実施により、適切な基準を設け厳格な選抜を行うものである。</p> <p>令和4（2022）年4月入学の外国人留学生入試においては、指定校推薦を除き、全学部合計で志願者数が1,276人、入学者数が103人であった。新型コロナウイルスの影響により、志願者数は一昨年度（1,850人）から昨年度（1,279人）にかけて大きく減少した（571人）が、今年度は昨年度と同程度の志願者数を維持し、募集定員（171人）を大きく超える志願があった。（4）</p> <p>令和5（2023）年4月入学の外国人留学生入試においては、指定校推薦を除き、全学部合計で志願者数が1,246人、入学者数が102人であった。新型コロナウイルスの影響が残ったが、志願者数は令和3（2021）年度の1,279人、同4（2022）年度の1,276人とほぼ同程度を維持し、募集定員（171人）を大きく上回った。（5）</p> <p>令和6（2024）年4月入学の外国人留学生入試（指定校推薦を除く全学部合計）の志願者数は1,419人（前年度の113.9%）であった。募集定員171人に対し、1,200人を超える志願者を収容変更以降継続して得ている。なお入学者数は109人であった。（6）</p>	<p>引き続き、オンライン等も活用し積極的な学生募集活動を行い、適切な入学者選抜を実施していく。外国人留学生の渡航・就学環境は新型コロナウイルス感染拡大前の状況に戻ってきていることから、今後は外国人留学生から多くの志願を得ることができると期待できる。（4）（5）</p> <p>今後も継続して、オンライン等も活用し積極的な学生募集活動を行い、適切な入学者選抜を実施していく。（6）</p>

<p>・「外国人留学生特別枠」を新たに設けることから、適切な入学者選抜基準を設定したうえで、確実な学生確保に努めること。</p>	<p>「外国人留学生特別枠」により収容定員を増やした市ヶ谷キャンパスにある8学部19学科については、それぞれ新たな方式を設けて「外国人留学生特別枠」で受け入れる学生の入学者選抜を行っている。その方法は、それぞれの学部学科がアドミッション・ポリシー等を踏まえ、意欲の高い外国人留学生を適切に選抜できるものとして、①日本語学校の校長の推薦に基づく選抜、②書類審査及び小論文・面接による選抜、③自己推薦に基づく選抜、④本学が指定する海外高等学校の校長の推薦に基づく選抜のいずれかとしている。これらの新たな方式による「外国人留学生特別枠」の選抜も、従来の外国人留学生を対象とした選抜と同様に、日本留学試験（EJU）・英語外部試験の活用および面接等の実施により、適切な基準を設け厳格な選抜を行うものである。</p> <p>令和4（2022）年4月入学の外国人留学生入試においては、指定校推薦を除き、全学部合計で志願者数が1,276人、入学者数が103人であった。新型コロナウイルスの影響により、志願者数は一昨年度（1,850人）から昨年度（1,279人）にかけて大きく減少した（571人）が、今年度は昨年度と同程度の志願者数を維持し、募集定員（171人）を大きく超える志願があった。（4）</p> <p>令和5（2023）年4月入学の外国人留学生入試においては、指定校推薦を除き、全学部合計で志願者数が1,246人、入学者数が102人であった。新型コロナウイルスの影響が残ったが、志願者数は令和3（2021）年度の1,279人、同4（2022）年度の1,276人とほぼ同程度を維持し、募集定員（171人）を大きく上回った。（5）</p> <p>令和6（2024）年4月入学の外国人留学生入試（指定校推薦を除く全学部合計）の志願者数は1,419人（前年度の113.9%）であった。募集定員171人に対し、1,200人を超える志願者を収容変更以降継続して得ている。なお入学者数は109人であった。（6）</p>	<p>引き続き、オンライン等も活用し積極的な学生募集活動を行い、適切な入学者選抜を実施していく。外国人留学生の渡航・就学環境は新型コロナウイルス感染拡大前の状況に戻ってきていることから、今後は外国人留学生から多くの志願を得ることができると期待できる。（4）（5）</p> <p>今後も継続して、オンライン等も活用し積極的な学生募集活動を行い、適切な入学者選抜を実施していく。（6）</p>
<p>認可時 (令和2年度)</p>	<p>【認可】 遵守事項</p>	<p>履行済</p>

<p>・英語による授業等により学位を取得することが可能な教育課程について募集人員を拡充することから、学生確保に向けた取組を充実の上で確実な学生確保に努めること。</p>	<p>英語による授業等により学位を取得することが可能な教育課程の学生募集については、平常時からICTを活用した講演や個別相談を行っている。新型コロナウイルスの影響により、対面での広報活動が限定される状況が続いているものの、令和4（2022）年9月入学の入試については、海外在住の受験生を対象としたオンライン留学フェアへの出展や国内主要大学の多くが利用する留学生向けのウェブサイトを通じた情報発信を行うとともに、各学部学科の特徴や教員・授業内容を紹介する動画等オンラインの広報ツールを拡充し、受験生およびその家族、国内外の高校・インターナショナルスクール関係者などに幅広く周知している。 なお、令和3（2021）年度に実施した帰国生を対象としたものを除く外国人留学生等の説明会（オンラインを含む）の回数は50回に上り、前年度（27回）から大きく増加させている。これにより、前年度を超える志願者を確保する見込みである。（4）</p>	<p>英語による授業等により学位を取得することが可能な教育課程の学生募集については、対面又はオンラインにより講演・個別説明会・個別相談を行っている。その内容は、海外在住の受験生を対象としたオンライン留学フェアへの出展や国内主要大学の多くが利用する留学生向けのウェブサイトを通じた情報発信を行うとともに、各学部学科の特徴や教員・授業内容を紹介する動画等オンラインの広報ツールを拡充し、受験生およびその家族、国内外の高校・インターナショナルスクール関係者などに幅広く周知した。 なお、令和4（2022）年度に実施した帰国生を除く外国人留学生等の説明会（オンライン・対面）を66回実施した。前年度（50回）から大きく増やし新型コロナウイルス感染拡大以前の令和元（2019）年度とほぼ同数となった。（5）</p> <p>令和4（2022）年度と同様の内容で、外国人留学生を対象としたオンラインと対面（国内外）の説明会を実施した。その開催回数は116回で、前年度（66回）から大きく増やした。（6）</p>	<p>引き続き、ICTを活用した講演、個別相談や動画配信による情報発信を行っていく。また、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、集合型フェア等に参加することも検討し、学生確保に向けた取組を充実させていく。（4）</p> <p>オンライン・対面のそれぞれの利点を生かし、引き続き効果的な学生確保に向けた取り組みを充実させていく。（5）</p> <p>今後も継続して、オンライン・対面のそれぞれの利点を生かし、効果的な学生確保に向けた取り組みを充実させていく。（6）</p>
認可時 (令和2年度)	【認可】 遵守事項		履行済

<p>・外国人留学生を対象とした「自己推薦入試」を実施することとしているが、適切な入学者選抜基準により入学者に求める学力等の質の担保に留意すること。</p>	<p>経営学部経営学科（グローバルビジネスプログラム）、人間環境学部人間環境学科（持続可能社会共創プログラム）において新たに「自己推薦入試」を設けた。この選抜においては、学部学科のアドミッション・ポリシー等に基づき、従来の外国人留学生を対象とした選抜と同様に、英語外部試験の活用および面接等の実施により学力を多面的に評価し、学修意欲が高く学部学科の学生としてふさわしいと判断した外国人留学生を受け入れることとしている。</p> <p>2021年度秋学期入試においては、経営学部経営学科（グローバルビジネスプログラム）で志願者数27人、入学者数5人、人間環境学部人間環境学科（持続可能社会共創プログラム）で志願者数15人、入学者数5人であった。いずれの学科においても募集定員（10人）を超える志願者数となった。また志願者の国籍は、アジアを中心とする世界11か国となっており、様々な国からの優秀な留学生を獲得している。（4）</p>	<p>令和4（2022）年度秋学期入試においては、学部の基準に基づき厳格に入学者選抜を実施した結果、令和4（2022）年度秋学期入試は、経営学部経営学科（グローバルビジネスプログラム）で志願者数24人、入学者数7人、人間環境学部人間環境学科（持続可能社会共創プログラム）で志願者数8人、入学者数3人であった。（5）</p> <p>令和5（2023）年度秋学期入試では、英語運用スキルを厳格に確認する観点から出願要件を見直しつつ、これまでと同様にアドミッションポリシーに基づく入学者選抜を実施した。経営学部経営学科（グローバルビジネスプログラム）は志願者数18人、入学者数8人、人間環境学部人間環境学科（持続可能社会共創プログラム）はいずれも前年度と同数の志願者数8人、入学者数3人であった。（6）</p>	<p>今後も継続して、アドミッション・ポリシー等に基づき、適切な基準を設け厳格な入学者選抜を行っていく。（4）（5）（6）</p>
<p>認可時 (令和2年度)</p>	<p>【認可】 遵守事項</p>		<p>履行済</p>

<p>認可時 (令和2年度)</p>	<p>・外国人留学生の受入れを拡充する学部等について、留学生が適切に修学できる観点から、修学及び生活上の支援等の体制の充実に努めることが望ましい。</p>	<p>【認可】助言事項</p> <p>組織的な支援体制・制度としては、グローバル教育センターが中心となり各種サポートを実施しており、その内容は外国人留学生を対象としたガイダンス、在留資格関係手続き・奨学金・各種保険の案内や相談の他、外国人留学生が参加できる国際交流行事の案内等である。これらはデジタルガイドブックに纏め、ウェブサイトで閲覧できるようにしている。また、学生生活・学習上の助言を行う留学生アドバイザー（学部担当教員）やチューターによる特別指導制度を設けているほか、キャリアセンターでは外国人留学生のための就職ガイダンス等、卒業後に日本国内での就職を希望する留学生を対象とした取組みを行っている。このほか、授業担当教員による履修・学習指導や、所属学部担当職員による学習相談等を行っており、多面的にサポートできる体制の構築に努めている。（4）（5）（6）</p>	<p>今後も継続して、組織的かつ多面的な修学及び生活サポートを行い、その充実化を図っていく。 （4）（5）（6）</p> <p>履行済</p>
------------------------	---	--	---

・法学部（通信教育課程）、文学部（通信教育課程）、経済学部（通信教育課程）の定員未充足の是正に努めること。	<p>平成25（2013）年度より「通信教育部改革」と称し、カリキュラムを大幅に見直すとともに、メディアスクーリングの拡充、ゴールデンウィークスクーリングの新設、土日に開講する週末スクーリングを開設した。また、新入生・在学生向けの学習ガイダンスの開催、メールを利用した学習相談、卒業生による個別相談会等、履修指導を継続的に実施している。これらの施策のうち、メディアスクーリングは、「通信教育部改革」前（平成24（2012）年度）には、28科目・延べ受講者数1,000名であったのに対し、令和3（2021）年度は93科目・延べ受講者数9,575名と大幅に増加した。特にデジタルネイティブ世代から社会人現役世代までの学生に非常に好評を得ており、在学生アンケートの結果からも更なる拡充を求める声が多く聞かれる。このメディアスクーリングを「いつでも・どこでも学べる」学習方法の主軸として入学検討者にアピールし、入学者数の増加に繋がるよう取り組んでいる。その結果、地方在住の入学検討者からは、メディアスクーリングが充実している学部や学科についての問い合わせや相談等が多く寄せられるようになった。</p> <p>入学者募集活動については、東京近郊のみならず、札幌・福岡等の地方在住の入学者獲得にも力を入れており、2022年春期合同説明会には対面形式にて参加し、全国7会場で説明会を実施した。コロナ禍を受けて、従来と同様の形式による対面の説明会には限界があるため、通信教育部Webサイトにおける説明会コンテンツの充実や、チャットボットの更新による必要な情報の検索機能の強化など、Webによる学生への周知・案内のための環境を整備していく。これまで実施してきた学生確保に向けた施策により、令和3（2021）年度の3学部合計の入学者数は、前年度から183名増え、1,473名となった。過去4年間においても、平成30（2018）年度1,085名、平成元（2019）年度1,263名、令和2（2020）年度1,290名となり、年々増加している。（4）</p> <p>従来からの取組みを継続して実施している。近年は新入生・在学生向けの学習ガイダンスの開催、メールを利用した学習相談、卒業生による個別相談会等、遠隔会議システムやメールなどのオンラインツールを積極的に活用し履修指導を行っている。メディアスクーリングの受講数は令和4（2022）年度は98科目・延べ11,329名と大幅に増加した。特にデジタルネイティブ世代から社会人現役世代までの学生に非常に好評を得ており、在学生アンケートの結果からも更なる拡充を求める声が多く聞かれる。このメディアスクーリングを「いつでも・どこでも学べる」学習方法の主軸として入学検討者にアピールし、入学者数の増加に繋がるよう取り組んでいる。その結果、地方在住の入学検討者からは、メディアスクーリングが充実している学部や学科についての問い合わせや相談等が多く寄せられるようになった。学生からのニーズに対応するため、令和4（2022）年度にはデータサイエンスの入門科目をメディアスクーリングで開講した。</p>	<p>現在取り組んでいる学生募集活動と学習支援等を今後も充実させ、学生数の増加に努めていく。（4）（5）</p> <p>現在取り組んでいる学生募集活動と学習支援等を今後も充実させ、学生数の増加に努めていく。特に、オンデマンド形式のメディアスクーリングの科目を一層拡充すると共に、Zoom等を活用した遠隔形式のオンラインスクーリングを新たに開講することで、教育効果と学習環境の向上を実現するための取り組みを引き続き推進していく。（6）</p> <p>本学通信教育課程がこれまで重視してきた対面スクーリングによるきめ細かな学生指導に加えて、教育のICT化の取り組みなどに関する情報をオンラインツールの活用により効果的に発信することを通して、今後も学生の確保に努めていく。（6）</p>
認可時	【認可】遵守事項	履行済
(令和2年度)		

入学者募集活動については、令和5（2023）年春期合同説明会を全国7会場で対面で実施した。あわせて、通信教育部Webサイトにおける説明会コンテンツの充実や、チャットボットの更新による必要な情報の検索機能の強化など、Webによる学生への周知・案内のための環境を整備している。これらの施策により、令和4（2022）年度の3学部合計の入学者数は、前年度比4名増の1,477名となり、前年度に続き高い水準を維持した。過去5年間では、平成30（2018）年度1,085名、令和元（2019）年度1,263名、令和2（2020）年度1,290名、令和3（2021）年度1,473名となり、年々増加している。（5）

令和5（2023）年度のメディアスクーリングの開講科目数は105科目、延べ受講者数は14,070名であった。前年度と比し、開講科目数を7科目増やし、受講者数は約24%増加した。特にデジタルネイティブ世代から社会人現役世代までの学生に非常に好評を得ており、在学生アンケートの結果からも更なる拡充を求める声も多く聞かれていることを踏まえ、学習方法の主軸として位置付けている。データサイエンスをテーマにした入門科目を、令和4（2022）年度にメディアスクーリングで2科目開講したが、これに続き、令和6（2024）年度には応用基礎科目を2科目開講することを決定し準備を進めている。

入学者募集活動については、東京近郊のみならず、地方在住の入学者獲得にも力を入れており、令和5（2023）年秋期及び令和6（2024）年春期私立大学通信教育協会合同説明会に、名古屋、大阪、札幌、福岡会場の説明会に対面形式で参加した。また、通信教育部Webサイトで複数の説明コンテンツを公開するなど、オンラインを活用した学生への周知・案内の充実化を図っている。

また、学習環境面では、令和6（2024）年度に、通信教育部の学生に対する全学ネットワークのユーザID（統合認証ID）の付与を開始した。これにより、学習支援システム、図書館オンラインデータベース、オンライン会議ツールの利用など、利便性の高い学習環境が整備された。

これらの取り組みの結果、令和5（2023）年度の3学部合計の入学者数は1,355名となった。令和元（2019）年度から令和5（2023）年度までの5年間では、順に1,263名、1,290名、1,473名、1,476名、1,355名で推移している。また、令和5（2023）年5月1日時点の3学部合計の在籍者数は6,443名である。令和元（2019）年度から令和6（2024）年度までの6年間では、5,204名、5,399名、5,781名、6,152名、6,443名、6,568名で推移しており毎年度増加している。（6）

設置計画履行状況 調査結果 (令和3年度)	該当なし			
設置計画履行状況 調査結果 (令和4年度)	該当なし			

<p>・法政大学の既設学科等（通信教育部法学部）の収容定員未充足の改善に努めること。</p>	<p>【A C】改善意見</p>	<p>令和5（2023）年度のメディアスクーリングの開講科目数は105科目、延べ受講者数は14,070名であった。前年度と比し、開講科目数を7科目増やし、受講者数は約24%増加した。特にデジタルネイティブ世代から社会人現役世代までの学生に非常に好評を得ており、在学生アンケートの結果からも更なる拡充を求める声も多く聞かれていることを踏まえ、学習方法の主軸として位置付けている。データサイエンスをテーマにした入門科目を、令和4（2022）年度にメディアスクーリングで2科目開講したが、これに続き、令和6（2024）年度には応用基礎科目を2科目開講することを決定し準備を進めている。</p> <p>入学者募集活動については、東京近郊のみならず、地方在住の入学者獲得にも力を入れており、令和5（2023）年秋期及び令和6（2024）年春期私立大学通信教育協会合同説明会に、名古屋、大阪、札幌、福岡会場の説明会に面形式で参加した。また、通信教育部Webサイトで複数の説明コンテンツを公開するなど、オンラインを活用した学生への周知・案内の充実化を図っている。</p> <p>また、学習環境面では、令和6（2024）年度に、通信教育部の学生に対する全学ネットワークのユーザID（統合認証ID）の付与を開始した。これにより、学習支援システム、図書館オンラインデータベース、オンライン会議ツールの利用など、利便性の高い学習環境が整備された。</p> <p>これらの取り組みの結果、令和5（2023）年度の3学部合計の入学者数は1,355名となった。令和元（2019）年度から令和5（2023）年度までの5年間では、順に1,263名、1,290名、1,473名、1,476名、1,355名で推移している。また、令和5（2023）年5月1日時点の3学部合計の在籍者数は6,443名である。令和元（2019）年度から令和6（2024）年度までの6年間では、5,204名、5,399名、5,781名、6,152名、6,443名、6,568名で推移しており毎年度増加している。</p> <p>このうち通信教育部法学部は、入学者数は、307名、264名、315名、331名、299名、在籍者数は、1,182名、1,253名、1,295名、1,348名、1,429名、1,423名で推移している。（6）</p>	<p>現在取り組んでいる学生募集活動と学習支援等を今後も充実させ、学生数の増加に努めていく。特に、オンデマンド形式のメディアスクーリングの科目を一層拡充すると共に、Zoom等を活用した遠隔形式のオンラインスクーリングを新たに開講することで、教育効果と学習環境の向上を実現するための取り組みを引き続き推進していく。</p> <p>本学通信教育課程がこれまで重視してきた対面スクーリングによるきめ細かな学生指導に加えて、教育のICT化の取り組みなどに関する情報をオンラインツールの活用により効果的に発信することを通して、今後も学生の確保に努めていく。（6）</p>
<p>設置計画履行状況 調査結果 (令和5年度)</p>		<p>履行済</p>	

<p>・法政大学の既設学科等（通信教育部文学部）の収容定員未充足の改善に努めること。</p>	<p>令和5（2023）年度のメディアスクーリングの開講科目数は105科目、延べ受講者数は14,070名であった。前年度と比し、開講科目数を7科目増やし、受講者数は約24%増加した。特にデジタルネイティブ世代から社会人現役世代までの学生に非常に好評を得ており、在学生アンケートの結果からも更なる拡充を求める声も多く聞かれていることを踏まえ、学習方法の主軸として位置付けている。データサイエンスをテーマにした入門科目を、令和4（2022）年度にメディアスクーリングで2科目開講したが、これに続き、令和6（2024）年度には応用基礎科目を2科目開講することを決定し準備を進めている。</p> <p>入学者募集活動については、東京近郊のみならず、地方在住の入学者獲得にも力を入れており、令和5（2023）年秋期及び令和6（2024）年春期私立大学通信教育協会合同説明会に、名古屋、大阪、札幌、福岡会場の説明会に面形式で参加した。また、通信教育部Webサイトで複数の説明コンテンツを公開するなど、オンラインを活用した学生への周知・案内の充実化を図っている。</p> <p>また、学習環境面では、令和6（2024）年度に、通信教育部の学生に対する全学ネットワークのユーザID（統合認証ID）の付与を開始した。これにより、学習支援システム、図書館オンラインデータベース、オンライン会議ツールの利用など、利便性の高い学習環境が整備された。</p> <p>これらの取り組みの結果、令和5（2023）年度の3学部合計の入学者数は1,355名となった。令和元（2019）年度から令和5（2023）年度までの5年間では、順に1,263名、1,290名、1,473名、1,476名、1,355名で推移している。また、令和5（2023）年5月1日時点の3学部合計の在籍者数は6,443名である。令和元（2019）年度から令和6（2024）年度までの6年間では、5,204名、5,399名、5,781名、6,152名、6,443名、6,568名で推移しており毎年度増加している。</p> <p>このうち通信教育部文学部は、入学者数は、366名、355名、430名、446名、374名、在籍者数は、1,821名、1,840名、1,929名、2,029名、2,107名、2,097名で推移している。（6）</p>	<p>現在取り組んでいる学生募集活動と学習支援等を今後も充実させ、学生数の増加に努めていく。特に、オンデマンド形式のメディアスクーリングの科目を一層拡充すると共に、Zoom等を活用した遠隔形式のオンラインスクーリングを新たに開講することで、教育効果と学習環境の向上を実現するための取り組みを引き続き推進していく。</p> <p>本学通信教育課程がこれまで重視してきた対面スクーリングによるきめ細かな学生指導に加えて、教育のICT化の取り組みなどに関する情報をオンラインツールの活用により効果的に発信することを通して、今後も学生の確保に努めていく。（6）</p>
<p>設置計画履行状況 調査結果 (令和5年度)</p>	<p>【A C】改善意見</p>	<p>履行済</p>

<p>・法政大学の既設学科等（通信教育部経済学部）の収容定員未充足の改善に努めること。</p>	<p>【A C】改善意見</p>	<p>令和5（2023）年度のメディアスクーリングの開講科目数は105科目、延べ受講者数は14,070名であった。前年度と比し、開講科目数を7科目増やし、受講者数は約24%増加した。特にデジタルネイティブ世代から社会人現役世代までの学生に非常に好評を得ており、在学生アンケートの結果からも更なる拡充を求める声も多く聞かれていることを踏まえ、学習方法の主軸として位置付けている。データサイエンスをテーマにした入門科目を、令和4（2022）年度にメディアスクーリングで2科目開講したが、これに続き、令和6（2024）年度には応用基礎科目を2科目開講することを決定し準備を進めている。</p> <p>入学者募集活動については、東京近郊のみならず、地方在住の入学者獲得にも力を入れており、令和5（2023）年秋期及び令和6（2024）年春期私立大学通信教育協会合同説明会に、名古屋、大阪、札幌、福岡会場の説明会に面形式で参加した。また、通信教育部Webサイトで複数の説明コンテンツを公開するなど、オンラインを活用した学生への周知・案内の充実化を図っている。</p> <p>また、学習環境面では、令和6（2024）年度に、通信教育部の学生に対する全学ネットワークのユーザID（統合認証ID）の付与を開始した。これにより、学習支援システム、図書館オンラインデータベース、オンライン会議ツールの利用など、利便性の高い学習環境が整備された。</p> <p>これらの取り組みの結果、令和5（2023）年度の3学部合計の入学者数は1,355名となった。令和元（2019）年度から令和5（2023）年度までの5年間では、順に1,263名、1,290名、1,473名、1,476名、1,355名で推移している。また、令和5（2023）年5月1日時点の3学部合計の在籍者数は6,443名である。令和元（2019）年度から令和6（2024）年度までの6年間では、5,204名、5,399名、5,781名、6,152名、6,443名、6,568名で推移しており毎年度増加している。</p> <p>このうち通信教育部経済学部は、入学者数は、590名、671名、728名、699名、682名、在籍者数は、2,201名、2,306名、2,557名、2,775名、2,907名、3,048名で推移している。（6）</p>	<p>現在取り組んでいる学生募集活動と学習支援等を今後も充実させ、学生数の増加に努めていく。特に、オンデマンド形式のメディアスクーリングの科目を一層拡充すると共に、Zoom等を活用した遠隔形式のオンラインスクーリングを新たに開講することで、教育効果と学習環境の向上を実現するための取り組みを引き続き推進していく。</p> <p>本学通信教育課程がこれまで重視してきた対面スクーリングによるきめ細かな学生指導に加えて、教育のICT化の取り組みなどに関する情報をオンラインツールの活用により効果的に発信することを通して、今後も学生の確保に努めていく。（6）</p>
<p>設置計画履行状況 調査結果 (令和5年度)</p>		<p>履行済</p>	

- (注) ・ 「認可時」には、認可時に付された附帯事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和5年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。

【令和5年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5)(6)」と記載してください。

【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。